

薬科機器通信「やげん」

PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY NEWS

展示会情報

8/30(土)～31(日)
日本病院薬剤師会関東ブロック
第44回学術大会
付設薬科機器展示会

9/27(土)～28(日)
第24回 日本医療薬学会年会
併催薬科機器展示会

新製品情報

【国内】

- ▶ 軟膏容器 3割増量タイプ
- ▶ 一包化薬鑑査支援システム
- ▶ スリムながら大容量の注射薬カート
- ▶ 二坪調剤室対応 オールインワンシステム
- ▶ そのまま使える「抗がん剤除去セット」
- ▶ 全自動分割分包機
- ▶ 抗がん剤調製の教育実習システム
- ▶ デジタルサイネージ対応型 投薬表示システム

【海外】

- ▶ マイクロ容量の自動ピペッター
- ▶ 液体汚染・損傷からピペッターを保護するメンブレンフィルター
- ▶ 多様なディスポーザブルチップ
- ▶ ハUFFER調製システム
- ▶ 高品質な組織培養のプラスチック器具
- ▶ タンパク質用SECカラム



高い収容力=少ない充填頻度で真の自動化!

全自動PTPシート払出装置

- 現場の実運用を充足するMAX210カセット搭載
- 1カセット平均約40シート収納^(※)で充填作業効率にも配慮
- 端数錠も専用ユニット不要の本体内部で自動カット払い出し
- カプセル、ウィークリーシート等各種PTPシートにも対応
- ピッキングサポートシステム「NEW PORIMS」との連携で手払い出し分も含めた全採用シート薬のチェック可能
- 束払出ユニット装着で長期処方にも対応

※シートの厚みによって異なります

束払出ユニット
装着タイプ



調剤自動化

終わりの始まり

ユヤマのロボット技術で調剤業務自動化のルネッサンス~その最終章の幕が開きます。

散薬の分包機に始まり、あらゆる調剤機器の開発に携わってきたユヤマ。ついに、その自動化の領域は処方のお大半を占めるPTPシートと、他剤形と異なる作業が必要な水剤にまで及びます。「調剤自動化の終わりの始まり」を、リーディングカンパニーとして一味違う工夫を施した新商品リリースで宣言します。

全自動水剤分注装置

AQUA-ROBO

投薬瓶セット不要で真の全自動化!

全自動水剤分注装置

- 約89%の施設が満足するMAX20品目の水薬搭載^(※)
- あらかじめセットした投薬瓶から最適サイズを自動選択&自動分注
- ノズルやポンプ等の水剤経路の自動洗浄でコンタミ・雑菌繁殖も抑制
- 沈澱・分離しやすい水薬も攪拌機能で自動分注対応
- 複数薬の混合や賦形剤の希釈にも自動化対応

※病院・薬局を問わず実施した計172施設への弊社独自調査より

水剤自動分注の
フラッグシップ



水剤分注機

miniAQUA

もっとコンパクトに、もっと手軽に。10薬品を自動分注!

水剤分注機

- セットした投薬瓶を自動分注
- 沈澱・分離しやすい水薬も攪拌機能で自動分注対応
- 自動洗浄&ブロー機能でいつも清潔な調剤環境を実現
- 複数薬の混合や賦形剤の希釈にも自動化対応
- 冷所装置ユニットで、水薬の搭載を幅広く対応

※冷所装置ユニットはオプションになります。

卓上でも使える
コンパクトタイプ



製造元 株式会社

発売元 株式会社

湯山製薬所 **ユヤマ**

本社 〒561-0841 豊中市名神口3丁目3番1号

TEL. (06) 6332-2556 (代) FAX. (06) 6333-1971

<http://www.yuyama.co.jp>

Home Page
<http://www.yuyama.co.jp>
無償プレゼント実施中!
「開局でお手伝いできること」
「無菌製剤室を作ろう!」



※ISO9001は(株)湯山製薬所のみ、ISO14001は(株)湯山製薬所・岡山工場のみ、プライバシーマークは(株)ユヤマのみの取得となります。



「古の都京都より世界へ羽ばたけ」



▲株式会社大日本精機 本社

当社は昭和30年(1955年)に島津製作所の協力会社として京都市上京区において杉原精機製作所として発足しました。昭和37年に株式会社杉原精機製作所に組織変更、本社を京都市南区に移転し、昭和42年に社名を株式会社大日本精機に変更、平成元年に本社を京都府長岡京市に移転しました。

昭和63年には医療用具製造業許可(26BZ0191)を、平成8年にはISO9002(JQA-1295)を医薬・医療機器関係の部署で認証取得、平成22年にはISO9001:2008を全社統一で取得しています。

会社発足当初は主に液体搬送技術を手掛け、液体クロマトグラフや分光光度計などの製造に関わりました。その後、繊維メーカーへの染料調合装置のOEM供給、半導体製造の前処理装置であるスピナーの受託生産など着実に技術力を蓄え、自動溶出試験機の受託開発を機に以前から取り組んできた自社ブランドに進出、当社のノウハウ

である液体搬送技術をベースにソフトウェア、ハードウェア設計から生産・販売まで一貫して自社で行う体制を築きました。営業も製薬会社を直接訪問し細かなニーズを開発へ敏速に反映させる直販体制を整えました。

自社開発品は、昭和50年頃のフラクションコレクター(DFC-100)の自社開発を皮切りに、自動希釈装置(AD-1、AD-2、AD-3)、MIC自動処理装置(DD-700、DD-500)、薬物濃度オートシミュレーター(PASS-400)などを開発。現在の主力商品でもある自動前処理装置(SP-3、SP-7)、自動溶出試験機(RT-3)、洗浄機能付き溶出試験器(RT-J2000)、溶出試験器用オートサンプラー(DS-3、DS-2000)と、お客様のご要望にお応えした新製品を開発してきました。



▲自動溶出試験機(RT-3)

現在、新たなニーズにお応えすべく、フロースルーセル試験装置(DF-7)を開発中で、近々の発売を目指しております。

今後も、当社の経営目標でもあります、「ユーザーに直結する製品開発と最良の製品作りを目指す」をモットーに、お客様のご要望に目を向けたより良い製品の開発に励んでいく所存です。

■ホームページ <http://www.dnseiki.co.jp>

薬科機器通信「やげん」

PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY NEWS



5月号 表紙デザイン

ラベンダー畑

ラベンダーには鎮静効果や神経安定作用がある。また、抗菌・殺菌作用により防虫にも効果があるといわれている。写真は南仏プロヴァンスのラベンダー畑。クローズアップ写真は北海道・富良野のラベンダー。

5月号 目次

会員紹介 17	1
「古の都京都より世界へ羽ばたけ」 株式会社大日本精機	
展示会情報	2～3
新製品情報(国内)	4～5
新製品情報(海外)	6～7
エッセイ	8～9
「人はみな楽をしたいものです」 東北大学病院 教授 薬剤部長 眞野 成康	
事業報告	10～13
日本薬学会第134年会 併催展示会 製品開発リクエストシートより 第35回 日本病院薬剤師会 近畿学術大会 付設薬科機器展示会 研修会を開催しました	
新製品情報掲載と広告募集について	14
ホームページから最新情報を入手できます!	14
事務局報告 お知らせ/諸会議報告	15
事務局日誌	16
編集後記	16

展示会情報



平成26年8月30日(土)～31日(日)

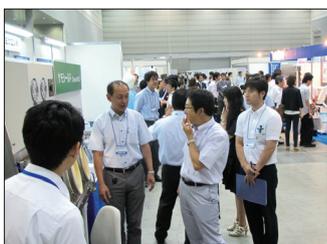
日本病院薬剤師会関東ブロック 第44回学術大会
付設薬科機器展示会

【会場】さいたま・大宮ソニックシティ

【住所】〒330-8669 さいたま市大宮区桜木町 1-7-5

【電話】048-647-4111

【アクセス】JR大宮駅西口から歩行者デッキ
直結 徒歩約3分



▲第43回 新潟大会の様子



▲さいたま・大宮ソニックシティ



平成26年9月27日(土)～28日(日)

第24回 日本医療薬学会年会
併催薬科機器展示会

【会場】名古屋・名古屋国際会議場

【住所】〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町 1-1

【電話】052-683-7711

【アクセス】JR中央線・東海道線・名鉄線 金山駅で名城線(左周り)に乗換え、西高蔵駅から徒歩約5分または、名港線に乗換え、日比野駅から徒歩約5分



▲第23回 仙台大会の様子



▲名古屋・名古屋国際会議場



平成26年10月12日(日)～13日(祝)

第47回 日本薬剤師会学術大会
付設薬科機器展示会

【会場】山形・山形国際交流プラザ(ビッグウイング)

【住所】〒990-0076 山形県山形市平久保 100 番地

【電話】023-635-3100

【アクセス】JR山形駅からタクシー約15分
またはバス 県立中央病院行き
約20分「ビッグウイング前」下車



▲第46回 大阪大会の様子



▲山形・山形国際交流プラザ(ビッグウイング)



平成26年11月8日(土)～9日(日)
第53回 日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会
中国四国支部学術大会 付設薬科機器展示会

【会場】 広島・広島国際会議場

【住所】 〒730-0811 広島市中区中島町1-5 (平和記念公園内)

【電話】 082-242-7777

【アクセス】 JR広島駅南口から広島バス 吉島営業所行き「平和記念公園」下車
JR広島駅から市内電車 広島港行き「袋町」下車 徒歩約10分、あるいは西広島、
江波、宮島行き「原爆ドーム前」下車 徒歩約10分



▲広島・広島国際会議場



平成26年11月9日(日)
日本病院薬剤師会東海ブロック・日本薬学会東海支部
合同学術大会2014 付設薬科機器展示会

【会場】 静岡・静岡県立大学

【住所】 〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1

【電話】 054-264-5102

【アクセス】 JR草薙駅から徒歩約15分
静岡鉄道 県立美術館前駅、草薙駅から徒歩約15分



▲静岡・静岡県立大学



平成26年11月23日(日)～24日(祝)
第76回 九州山口薬学大会
付設薬科機器展示会

【会場】 長崎・長崎ブリックホール

【住所】 〒852-8104 長崎県長崎市茂里町2-38

【電話】 095-842-2002

【アクセス】 JR長崎本線 浦上駅から徒歩約5分
路面電車・バス「茂里町」停留所下車 徒歩約3分



▲長崎・長崎ブリックホール



平成27年1月24日(土)～25日(日)
第36回 日本病院薬剤師会近畿学術大会
付設薬科機器展示会

【会場】 和歌山・和歌山県民文化会館

【住所】 〒640-8269 和歌山県和歌山市小松原通1-1

【電話】 073-436-1331

【アクセス】 JR和歌山駅からタクシー約10分 または
バス(2番乗り場)約10分「県庁前」下車 バス停より徒歩約4分



▲和歌山・和歌山県民文化会館



平成27年3月26日(木)～28日(土)
日本薬学会第135年会
併催展示会

【会場】 神戸・神戸学院大学、兵庫医療大学 他(予定)



▲神戸・神戸学院大学

NEW

軟膏容器 3割増量タイプ 「プラ壺N型」

<特長>

- ・従来のプラ壺に増量タイプ(3割増)の5サイズが新登場。
容量 2号(13cc)、3号(26cc)、4号(39cc)、
5号(65cc)、6号(130cc)
- ・本体とキャップの密着度をより高め、軟膏の漏れ防止。
- ・軟膏調剤ミキサーに最適な容量3割増。



エムアイケミカル株式会社

TEL : 072-781-1000 FAX : 072-779-5724
URL : <http://www.mi-chemical.com>
e-mail : info@mi-chemical.com

このページに掲載ご希望の方は、[日本薬科機器協会](http://www.jphs.or.jp) ☎03-3407-8831
までお問い合わせください。会員の掲載は無料です。

NEW

一包化薬鑑査支援システム「EJ-T1NS」

画像認識とオートメーション技術で
一包化薬の計数鑑査を支援します。

<特長>

- ・高い鑑査性能
当社独自の画像処理技術で正判定率
99.5%以上を実現 ※当社評価条件による
- ・簡単操作
シンプルな画面構成とタッチパネルで
簡単な操作を実現
- ・省スペース
狭いスペースでも設置可能なコンパクトサイズ



<仕様>

- ・外形寸法 : W520mm×D705mm×H1230mm
- ・電 源 : AC100V±10% 定格容量 140VA
- ・製品質量 : 96kg
- ・計測スピード : 1薬包につき2秒以下(計数のみ)
- ・薬剤数(薬包あたり) : 1錠~16錠
- ・計数可能な薬包数(一連の薬包数) : 7包~270包

パナソニック ヘルスケア株式会社

マーケティング本部・バイオメディカ営業統括グループ
TEL : 03-5408-7276 FAX : 03-5408-0873
URL : panasonic.biz/healthcare/biomedical

NEW

スリムながら大容量の注射薬カート

1台のカートで今以上の患者様を管理できたら。そんな
ご要望にお応えするため、注射薬カートの収納品を徹
底分析し「深さ70mmのトレイ」を製品化しました。
1台のカートで管理できる患者様数が20~36床と大幅
に増加(当社比)しました。業務の効率化にもつながります。
収納スペースとして活用できるよう天板を落とし、移動
時に必要な書類や手荷物置き場に。セキュリティ対策
にはシャッターカギ付きタ
イプをご用意しました。
名札・病棟名プレートなど
「すぐ見つけられる」「キチ
ンと整理できる」の視点で
開発したアクセサリも充
実しています。



サカセ化学工業株式会社

TEL : 0776-56-1122 FAX : 0776-56-3698
URL : <http://www.sakase.com>
e-mail : sale@sakase.com

NEW

二坪調剤室対応 オールインワンシステム 「ONE-PACK(ワンパック)」

主に面で受けられている省スペース薬局や二坪調剤
室と呼ばれるドラッグストア併設の店舗などに最適な
省スペース型オールインワンシステム「ONE-PACK」が誕
生します(近日発売予定)。

ピッキングサポートシステム「NEW PORIMS」、電子天秤
一体型鑑査システム「ONEDY EX2」、全自動散薬分包
機「Mini-R45」を1つのパッケージとしたことで、わずかワ
イド 120cmの省スペースでの設置
が可能となり、安心・安全な調剤業
務を支援します。
調剤機器メーカーの YUYAMAが
厳選した商品だからこそ実現し
た、効率的な作業性、フレキシブル
な拡張性を是非ご体感ください。



※写真は設置イメージです

株式会社ユヤマ

株式会社湯山製作所
TEL : 06-6332-2580 FAX : 06-6333-2135
URL : <http://www.yuyama.co.jp>
e-mail : info@yuyama.co.jp

NEW

**調製不要！そのまま使える
「抗がん剤除去セット」**

抗がん剤除去セットは、抗がん剤調製後の安全キャビネット内ワークエリアの汚染を除去するためのセットです。抗がん剤を扱う際には、体に及ぼす影響(ケミカルハザード)を考慮しなければなりません。このため、抗がん剤を調製する場合、調製者の暴露を防止する設備や防護着衣を整えると同時に、抗がん剤調製後に適切な処置を行う必要があります。

セットには、注射剤・抗がん薬無菌調製ガイドラインの汚染除去法に基づき、水酸化ナトリウム(0.3M)・次亜塩素ナトリウム(2~6%)・チオ硫酸ナトリウム(1%)をセット化したもので、作業時に希釈する必要がありません。



株式会社日本医化器械製作所

TEL : 06-6443-0712 FAX : 06-6445-7641
URL : <http://www.nihonika.co.jp>
e-mail : info@nihonika.co.jp

NEW

**全自動分割分包機
Crestage-Pro(クレストージ・プロ)**

複雑さを増す処方、服薬指導へのシフト要請など、さまざまな課題をかかえる薬局業務。安全性と生産性を確保しつつ、スタッフの負担軽減や患者様の待ち時間の短縮を図るためにも、高精度で高速の全自動分割分包機が求められています。

タカゾノの「Crestage-Pro(クレストージ・プロ)」はこれらの課題解決をめざして開発された、新世代の全自動分割分包機です。

毎分50包の高速性能と、従来は補正が難しかった顆粒や多量の散薬でも安定した分割分包精度の両方を実現しつつ、徹底したコンタミネーション対策と清掃しやすいように細部まで熟考した設計が、調剤の信頼性をさらに高めます。



株式会社タカゾノ

TEL : 03-3578-3700 FAX : 03-3578-3710
URL : <http://www.takazono.co.jp>
e-mail : takazono@takazono.co.jp

NEW

抗がん剤調製の教育実習システム

従来の抗がん剤調製支援システムを進化させ、抗がん剤調製経験の無い薬剤師や薬学生が正しい抗がん剤調製を実施できるシステムを開発しました。



アンプルカットをはじめ、バイアルへの針刺しや陰圧操作、凍結乾燥剤の溶解手技など実際に体験しながら、抗がん剤調製手技を学ぶことができます。

実際の調製現場でも、抗がん剤調製支援システムMPSSをバージョンアップさせ、新人教育や学生受入の教育ツールとして活用していただくことが可能になります。

三田理化工業株式会社

TEL : 06-6458-0971 FAX : 06-6458-2393
URL : <http://www.racoon.co.jp>
e-mail : info@racoon.co.jp

NEW

**デジタルサイネージ対応型
「Y's Vision(ワイズ ビジョン)」**

従来の投薬順番表示システムがこの度、「Y's Vision」として一新しました。「時間を持て余し、いつ呼ばれるのかひたすら待つ」こうしたストレスを軽減させ、患者様が「わくわくする!」「ためになった!」と実感していただけるよう、デザイン等、さまざまな工夫を施しました。

狭間研至医師監修の患者向けコンテンツくめでいちゃん>にも対応し、今まで知らなかった「薬局の活用法」や医師・薬剤師が患者様に共有したい情報を分かりやすく紹介したコンテンツなど、知って得する情報を待ち時間中にお届けすることも可能です。(オプション)



株式会社ユヤマ

株式会社湯山製作所
TEL : 06-6332-2580 FAX : 06-6333-2135
URL : <http://www.yuyama.co.jp>
e-mail : info@yuyama.co.jp

NEW

マイクロ容量の自動ピペッター

Biohit 社の mLINE 自動ピペッターシリーズは、新しいマイクロ容量の mLINE 0.1~3 μ l ピペッターの登場によりさらに品揃えが充実しました。少量の液体を正確かつ安全に取り扱う最適な方法を提供し、分子生物学および遺伝子工学の分野、特に PCR アプリケーションにおいて理想的な作業ツールとなっています。この mLINE ピペッターの新製品は広範な容量範囲を特長とし、その分注量は 0.1~3 μ l の範囲で幅が小刻みに調節が可能です。ピペッティングやチップのイジェクションがきわめて軽い力で操作でき、特許取得済みのスプリング機構により少量でも高い精度で分注できます。内部部品の断熱によって分注精度がさらに向上しています。Biohit 社の mLine ピペッターはオートクレーブ可能であり、CE/IVD マークを取得しています。



Biohit Plc
フィンランド

[BIO TECK international] より (編集部訳)

NEW

液体汚染・損傷からピペッターを保護するメンブレンフィルター

新しいメンブレンフィルターは、液体汚染および損傷からピペッターを保護します。INTEGRA Biosciences社は、可変性のある0.2 μ mのメンブレンフィルターの新製品を発売すると発表しました。そのメンブレンフィルターを用いると、ピペットボーイ・コンフォート「PIPETBOY comfort」ピペッターが、液体汚染および損傷から最大限に保護されます。

ピペットボーイ・コンフォートは偶発的な誤用を防止するための機能が内蔵されています。ピペットボーイ・コンフォートは PTFE メンブレンフィルター(0.2または0.45 μ m)を組み込んでおり、液体の侵入を防止するため、過充填による汚染を排除できます。また、液体を充填したピペットを誤ってさらに吸引してしまった場合でも、圧力下で液体を放出することはありません。専用のシリコンマウントが付いており、市販の1~100 mlのガラス製またはプラスチック製のピペットを確実に把握できます。



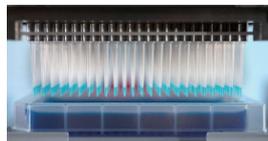
Integra Biosciences AG
スイス

[BIO TECK international] より (編集部訳)

NEW

多様なディスプレイブルチップ

MCA384ディスプレイブルチップは、Tecan社 Freedom EVOワークステーション上の多用途 Multi Channel Arm (MCA) 384ピペッティングオプションの性能および信頼性を最適化するように設計されています。ディスプレイブルチップは現行の50 μ lおよび125 μ lサイズに加えて15 μ lサイズが発売され、広範な容量範囲にわたる品質と信頼性の高いピペット操作が実現しました。すべてのディスプレイブルチップが高度なTecan社のPureレベルおよびSterileレベルの高純度レベルで使用でき、全サイズでろ過滅菌チップも利用できます。



チップは96または384チャンネル分注、ならびに1列または1行分注に対応するよう正確に製造されており、特許取得済みデザインにより低用量でも高精度と低CVが保証され、貴重な試薬を節約しメンテナンスの必要性を抑えられるようになっています。

Tecan AG
スイス

[BIO TECK international] より (編集部訳)

NEW

バッファー調製システム

バイオ医薬品の製造プロセスでは、リン酸ナトリウム、Tween、Trisなどのバッファーが培養および発酵ならびに精製工程において特に用いられ、pH、塩含有量などの生物学的パラメータを適切な範囲内に維持しています。FlexAct BPは、多機能中央操作モジュールを基礎にしており、そのモジュールには構成済みシングルユース・アセンブリ、ポンプ、コントロールユニットが搭載され、50~1,000リットルのバッファー調製の全開発サイクルおよび生産力ニーズに対応しています。pH、温度、ポンプ速度、液量コントロールのモニタリングおよび制御に必要な優れた特長が統合されており、プロセス関連分析ツールの実行において新たな画期的進歩が実現します。ユーザーは、バッファー調製プロセス中に他の作業を行うことが可能であり、システムを監視する必要がありません。



Sartorius AG
ドイツ

[BIO TECK international] より (編集部訳)

NEW

高品質な組織培養のプラスチック器具

Porvair Sciences社は、組織培養用処理済みマイクロプレートを提供する長年の経験をもとに、慎重に選択・品質管理した実験室用の組織培養用処理済みプラスチック器具の新製品を発売しました。新製品の組織培養用プラスチック器具は、素材の品質、表面の光学研磨、組織培養処理、無菌性、包装の完全性について最高の国際基準を満たしています。Porvair社は、世界の市場を広範に調査し、最高の細胞および組織培養用プラスチック器具およびエピジェネティクス分野の消耗品および補給品のみを調達し、新製品に加えています。新製品の製造は、厳格なISO 9001:2008およびEN ISO 13485:2003製造基準を遵守したクラス 100000/ISOクラス Vのクリーンルームで実施され、すべての製品でDNA/RNA、Dnase/RNase、発熱性物質による汚染を回避しています。大部分の製品はγ線照射により滅菌して提供できます。



Porvair Sciences Ltd.
イギリス

「BIO TECK international」より (編集部訳)

NEW

タンパク質用SECカラム

マルチアングル光散乱 (MALS) によるタンパク質分析用サイズ排除クロマトグラフィー (SEC) カラムの新製品は、膜タンパク質を含む広範なタンパク質クラスに最良の解像度および再現性を提供し、最大の検出感度を達成できるよう、特別に設計されています。本カラム製品には、あらゆる孔サイズが揃っています。このため、タンパク質凝集の定量、タンパク質複合体の化学量の決定、タンパク質のオリゴマー状態の確認など、多くのアプリケーションが可能です。

このSECカラム新製品は、きわめて短時間で粒子の排出が停止し、ベースラインの光散乱ノイズがきわめて小さく、圧力ショック耐性に優れています。この特長により、最高品質と高精度のデータが保証されるだけでなく、カラムが「落ち着く」までの待ち時間が短くなるため、生産性も向上します。



カラムが「落ち着く」までの待ち時間が短くなるため、生産性も向上します。

Wyatt Technology Corp
アメリカ

「BIO TECK international」より (編集部訳)

滅菌済

ステリ・バッグ PAT.P

IVH・混注・輸血・各製剤の病棟扱い出し 在宅医療用に最適!

- ①真空パック可能な袋です。従来品より強度が有り、開封するまで真空を保持します。(誤開封・汚染防止)
- ②酸素透過率、水蒸気透過率が低く、紫外線 (UV) 遮光により、薬液の品質劣化を防ぎます。(品質安定)
- ③10枚単位でパックし、更に滅菌 (ガンマー線) 済みで、クリーンルーム・クリーンベンチ内でそのまま使用できます。(汚染防止)
- ④使用時はフック取り出し口を開封し、フックを吊り下げることにより、そのまま紫外線 (UV) 遮光・防塵の点滴カバーとなります。(1パックで2役)
- ⑤開封は簡単なノッチ付で、直線に切ることができます。(簡単)
- ⑥卓上真空包装機 (SQ-203S) も用意しております。(即納)



ステリ・バッグ

型式	寸法 (mm)	包装単位
SB-38	380×240	10枚/1パック×50 =500枚/1箱
SB-43	430×270	
SB-48	480×300	
SB-50	500×340	

シールステリバイアル

医療機器です (薬事法の一般医療機器に該当)

標準形状タイプ

シールステリバイアルNを新発売!

純水洗浄・完全密栓・γ線滅菌済!!

—使用期限3年になりました—



- 完全シール品ですので、すぐに使用できます。
- 厳重に管理された滅菌工程で生産していますので安心です。(薬事法に基づく滅菌医療機器製造許可を受けた製造所で生産しています)

シールステリバイアル

名称	形式
シールステリバイアル 2mL	SSV-2C-BFA
シールステリバイアル 10mL	SSV-10C-BFA
シールステリバイアルN 5mL	SSVN-5C-BFA
シールステリバイアルN 10mL	SSVN-10C-BFA
シールステリバイアルN 20mL	SSVN-20C-BFA
シールステリバイアルN 30mL	SSVN-30C-BFA

入数:10本/1箱 材質:ゴム栓/ブチルゴム・キャップ/PP樹脂・フリップキャップ/アルミニウム・バイアル瓶/ガラス(透明)
*ガンマー線滅菌によりガラスは褐色になっていますが、ご使用には問題ありません。



製造販売元

三田理化工業株式会社

本社 〒531-0076 大阪市北区大淀中2-8-2
TEL (06) 6458-0971 FAX (06) 6458-2393

取得業許可: 高度管理医療機器等販売業・賃貸業
第二種医療機器製造販売業
医療機器製造業
医療機器修理業



FM87147/ISO9001:2008/

RACoon

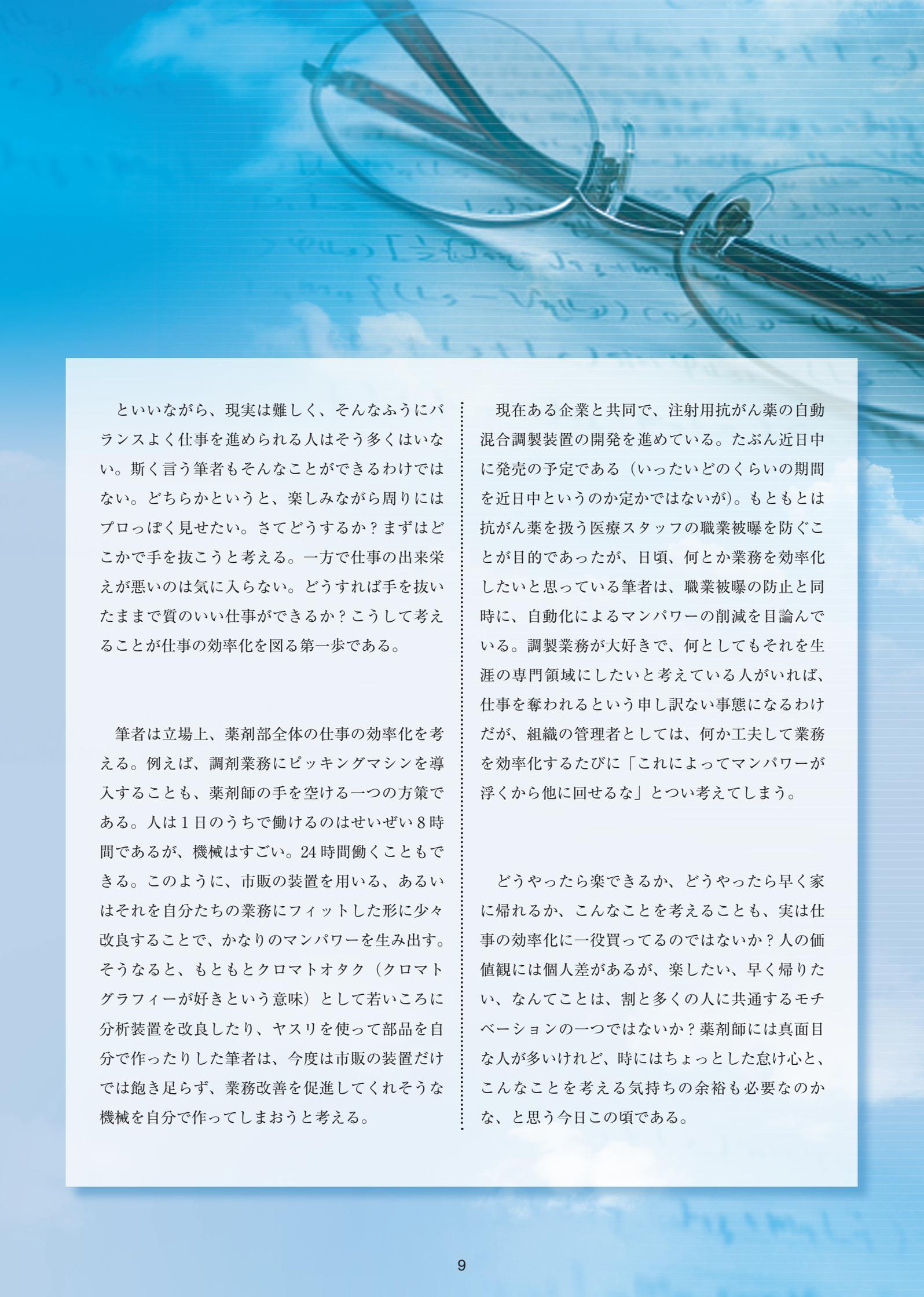
http://www.racoon.co.jp

今の職場に来てもう7年になる。時々うちの部員たちに、仕事をするうえで「質」と「スピード」のバランスが大事だという話をすることがある。これはどんな職業に就いている人たちにも共通である。社会人としては、デッドラインまでに仕事を終了させることは最低限必要なことであるが、ただ終了させるわけではない。完遂するのである。期日に間に合わせるために、十分に吟味されていない状態でやめるのでは意味がない。その場合は、おそらく上司からやり直しや追加を指示される。逆に十分に吟味してやり遂げた仕事が期日までに間に合っていなかったら、これもまた何の意味もない。



東北大学病院教授・薬剤部長 眞野 成康

薬剤師は国家資格を持ったプロであり、当然「質」と「スピード」の両面をクリアして仕事を完遂させている……はずである。薬剤師の日常業務ではどんなデッドラインがあるか？例えば、病棟に払い出す薬剤は、決められた払出し時刻までに調剤する必要がある。入院した患者の持参薬関連業務は、次の服用のタイミングまでに終わらせなければならない。他にもたくさんあると思うが、一人ひとりにとって最も身近なデッドラインは毎日の終業時間であろう。当院の就業時間は8時30分から17時15分、すなわち、日常的な仕事のデッドラインは17時15分である。この時間までに必要な質を確保したうえで、すべての仕事を終わらせるのがプロである。プロとして毎日のデッドラインを死守することで時間に余裕が生まれ、その時間を自身の職能のレベルアップのために使うことができる。その結果、能力が向上し、さらに効率的に仕事を遂行できるようになる。こういう人は素晴らしい。何に取り組んでも必ず結果を出す人である。あるいは時間の余裕が生まれると、その時間を余暇として使い、その結果、人間としての幅が広がり、そして人間力が大きくなる。こういう人も素晴らしい。どちらでもいい。自ら作った時間を活用することで、その人により良いことが訪れるのである。まさしく正のスパイラルである。



といいながら、現実には難しく、そんなふうにはバランスよく仕事を進められる人はそう多くはない。斯く言う筆者もそんなことができるわけではない。どちらかという、楽しみながら周りにはプロっぽく見せたい。さてどうするか？まずはどこかで手を抜こうと考える。一方で仕事の出来栄が悪いのは気に入らない。どうすれば手を抜いたままで質のいい仕事ができるか？こうして考えることが仕事の効率化を図る第一歩である。

筆者は立場上、薬剤部全体の仕事の効率化を考える。例えば、調剤業務にピッキングマシンを導入することも、薬剤師の手を空ける一つの方策である。人は1日のうちで働けるのはせいぜい8時間であるが、機械はすごい。24時間働くこともできる。このように、市販の装置を用いる、あるいはそれを自分たちの業務にフィットした形に少々改良することで、かなりのマンパワーを生み出す。そうすると、もともとクロマトオタク（クロマトグラフィーが好きという意味）として若いころに分析装置を改良したり、ヤスリを使って部品を自分で作ったりした筆者は、今度は市販の装置だけでは飽き足らず、業務改善を促進してくれそうな機械を自分で作ってしまおうと考える。

現在ある企業と共同で、注射用抗がん薬の自動混合調製装置の開発を進めている。たぶん近日中に発売の予定である（いったいどのくらいの期間を近日中というのか定かではないが）。もともとは抗がん薬を扱う医療スタッフの職業被曝を防ぐことが目的であったが、日頃、何とか業務を効率化したいと思っている筆者は、職業被曝の防止と同時に、自動化によるマンパワーの削減を目論んでいる。調剤業務が大好きで、何としてもそれを生涯の専門領域にしたいと考えている人がいれば、仕事を奪われるという申し訳ない事態になるわけだが、組織の管理者としては、何か工夫して業務を効率化するたびに「これによってマンパワーが浮くから他に回せるな」とつい考えてしまう。

どうやったら楽できるか、どうやったら早く家に帰れるか、こんなことを考えることも、実は仕事の効率化に一役買ってるのではないか？人の価値観には個人差があるが、楽したい、早く帰りたい、なんてことは、割と多くの人に共通するモチベーションの一つではないか？薬剤師には真面目な人が多いけれど、時にはちょっとした怠け心と、こんなことを考える気持ちの余裕も必要なのかな、と思う今日この頃である。

日本薬学会第134年会 併催展示会

会場：熊本・熊本市総合体育館
開催日：平成26年3月28日(金)～30日(日)
出展社数：93社
 機器/55社 医薬品/6社
 文献情報検索システム/8社 その他/1社
 書籍/23社
小間数：120小間
 機器/73小間 医薬品/8小間
 文献情報検索システム/8小間 その他/1小間
 書籍/30小間
登録者数：約8,100人



▲展示会場風景



▲くまモン登場に盛り上がる



▲年会参加者の総合受付

出展社一覧

機器	小間数	機器	小間数	医薬品	小間数	書籍	小間数
アイ・エム・アイ(株)	1	東ソー(株)	1	味の素(株)	1	(株)医学書院	0.5
(株)旭製作所	1	(株)トーショー	4	共和薬品工業(株)	1	(株)医薬ジャーナル社	0.5
アヅマックス(株)	1	富山産業(株)	2	テバ製薬(株)	2	(株)インターヴォイス	1
独立行政法人 医薬品医療機器総合機構	1	ナカライテスク(株)	2	東和薬品(株)	1	(株)科学新聞社	1
エムアイケミカル(株)	1	日科ミクロン(株)	2	日医工(株)	1	(株)化学同人	2
(株)エル・イー・テクノロジーズ	1	日本ウォーターズ(株)	1	日本ジェネリック製薬協会	2	カクタス・コミュニケーションズ(株)	1
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 産学官連携センター	1	日本ビュッヒ(株)	1	医薬品 合計 6社 8小間		株式会社 九州神陵文庫	1
オルガノ(株)	1	日本分光(株)	2	文献情報検索システム 小間数		(株)京都廣川書店	4
(一財)化学物質評価研究機構	1	日本分析工業(株)	1	(株)アフィニティサイエンス	1	(株)クマノミ出版	1
片山化学工業(株)	1	(株)パーキンエルマー・ジャパン	1	(一財)医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団	1	(株)コスモサウンド	1
クラボウ	1	バイオタージ・ジャパン(株)	1	公益財団法人 MR 認定センター	1	(株)じほう	2
(株)クロマニクテクノロジーズ	1	(株)日立ハイテクノロジーズ	2	シュレーディングー(株)	1	シュプリンガー・ジャパン(株)	2
サーモフィッシャーサイエンティフィック(株)	1	(株)VIP グローバル	1	(株)デンシヨク	1	(株)テクノミック	1
サカセ化学工業(株)	1	福島工業(株)	1	(一財)日本医薬情報センター [JAPIC]	1	(株)東京化学同人	1
ジーエルサイエンス(株)	1	富士シリシア化学(株)	1	ノーザンサイエンスコンサルティング(株)	1	(株)南山堂	0.5
シスメックス(株)	1	(株)富士通九州システムズ	1	文部科学省創業等支援技術基盤プラットフォーム	1	(株)ニホン・ミック	2
柴田科学(株)	1	分子科学研究所	1	文献情報検索システム 合計 8社 8小間		(株)廣川書店	1
柴田バイオテクノロジー(株)	1	ベルトールドジャパン(株)	1	その他 小間数		Bentham Science Publishers	1
シャープマニファクチャリングシステム(株)	1	マルバーン	1	独立行政法人 医薬品医療機器総合機構	1	(株)メディカル ドウ	1
昭和電工(株)	1	三田理化工業(株)	2	その他 合計 1社 1小間		(株)薬事日報社	1
(株)シンリョウ	1	(株)メルシー	1			(株)羊士社	1
住友ベークライト(株)	1	(株)ユニバーサル技研	2			ワイリー・ジャパン(株)	2
(株)ダイセル	2	(株)ユニフレックス	1			書籍 合計 23社 30小間	
(株)ダイフク	1	(株)湯山製作所	6				
(株)大日本精機	1	(株)リガク	1				
(株)タカゾノ	2	(株)ワイエムシィ	1				
ティー・エイ・インスツルメント・ジャパン(株)	1	(株)YKC	1				
テカンジャパン(株)	2						
東京化成工業(株)	1	機器 合計 55社 73小間					

▶ 新技術・新製品セミナー プログラム

会場：熊本市総合体育館(展示会場内 セミナー会場)

テーマ
1

高速液体クロマトグラフ並びに周辺機器、及びその他の分析機器

3月28日(金)

- 微量有機物分析に最適な超純水装置ピュアラボ コーラス……………オルガノ(株)
- 光散乱式絶対分子量測定 GPC/SECシステムご紹介(LALS/RALS・MALS)……………マルバーン
- HPLC⇔UHPLCのシステムトランスファー支援技術のご紹介……………(株)日立ハイテクノロジーズ
～ChromasterUltra Rsのエミュレーション機能
- 世界初 UV検出器と同等サイズ、同感覚な MS検出器の適用例……………日本ウォーターズ(株)
- 超高性能超臨界流体クロマトグラフィーを用いた分析法開発手法……………日本ウォーターズ(株)
- 究極の理論段数を実現! 新規ソリッドコアパーティクルカラム……………日本ウォーターズ(株)
- HPLCカラムの選択のポイント……………ジーエルサイエンス(株)
- コアシェルカラムって何? 基礎と上手な使い方: ノウハウ公開……………(株)クロマニックテクノロジーズ
- 5社のコアシェルC18カラムの比較: 1社のカラムだけでは大失敗……………(株)クロマニックテクノロジーズ
- 今お使いの HPLC装置で高速分析・高分離をご提案……………ナカライテスク(株)
- 逆相&HILICの2分離モード適用可能な PFPカラムのご紹介……………(株)ワイエムシィ
- ヒリック及び逆相コアシェルカラムを用いた高極性化合物の分析……………(株)クロマニックテクノロジーズ
- ヒリックでなく逆相カラム! 親水性化合物分離用カラムのご提案……………ナカライテスク(株)

3月29日(土)

- 世界最高水準の耐久性と高理論段数を実現する分取カラムのご提案……………(株)ワイエムシィ
- 分取HPLCを用いたメソッド開発から精製まで……………ジーエルサイエンス(株)
- 新規SFC用固定相 DCpack®SFC-A……………(株)ダイセル
- キラルTLCと中圧用キラルカラムを用いた分取法の紹介……………(株)ダイセル
- 高分離・低コスト化が可能なキラル分離ソリューションのご提案……………(株)ワイエムシィ
- 次世代・耐溶剤型キラルカラムの圧倒的優位性 ～性能とコスト～……………(株)ダイセル

テーマ
2

遺伝子・タンパク質の解析機器(バイオインフォマティクスを含む)とその周辺機器

3月30日(日)

- バイオ研究に最適な超純水装置ピュアラボ コーラス……………オルガノ(株)
- 生体試料の前処理から自動化まで……………ジーエルサイエンス(株)

テーマ
3

薬学研究に使用されるその他の機器・システム・機材(実験動物用機器、環境調節装置、汎用研究機器等)

3月30日(日)

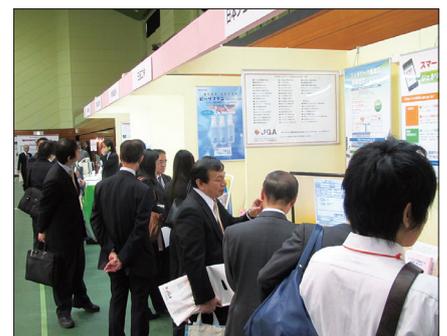
- 粒子径・形状・統計的ラマン分光法による医薬品分析の最前線……………マルバーン
- 共振式質量・粒子径測定装置アルキメデスによるタンパク質凝集体評価……………マルバーン



▲シャトルバスで続々と来場



▲たくさんの来場者で賑わう会場



▲出展ブースの様子

日本薬学会第134年会 併催展示会

▶ ワークショップ プログラム

会場：熊本市総合体育館(展示会場内 セミナー会場)

3月29日(土)

●先端機器と産官学連携 ～「分子・物質合成プラットフォーム」の紹介～

分子・物質合成プラットフォーム
分子科学研究所
東北大学
名古屋大学

分子・物質合成プラットフォームは、2012年から文部科学省の元でスタートした共用利用促進事業です。全国11か所の大学等にある最先端の分析・評価装置が低価格で利用できます。各大学に特徴があり、今回は名古屋大から超解像度顕微鏡を、東北大からは超高磁場 NMR 装置について、装置利用、技術支援の体制とその成果についてご紹介しました。



▲プラットフォームの紹介

●抗がん剤調製支援システムの実例実習 ～薬学生への教育を目指して～

東北大学病院 薬剤部
三田理化工業(株)

システムの導入開発に携わった東北大学病院薬剤部の薬剤師の先生による抗がん剤調製支援システムの概要説明の後、参加者に抗がん剤調製支援システムを用いて、モニターに表示されるデモ動画を見ながら実際に行いました。病院で実際に活用されている薬品照合・シリンジ及び容器計量監査を実習していただく事で、リスク管理がどのように行われているかを体験していただく事ができました。



▲実例実習の様子

製品開発 リクエスト シートより

日本薬科機器協会では、会員各社やメーカー各社へ、より細やかにユーザーの声を反映すべく、展示会場の協会ブースで「リクエストシート」の記入をお願いしております。各展示会場で寄せられた声をご紹介します。

！使用機器への疑問・要望・困っていること

- 針刺事故防止のためのプラスチック針は折れやすい。
- 錠剤分包機のコンベアが掃除しにくい。

！こんなものがあったら or こんなものがほしい

- なんでもきれいにふき取れて、刺激の少ないシートがほしい。
- 安全キャビネットの正面、顔がガラスに当たります。ちょっと斜めになってくると調整しやすい。
- 新人教育のためのチェックリスト(調剤時の手順)を電子版で確認できるシステムがほしい。



リクエストシートにご要望・ご意見・アイデアなどを記入後、ひら芽きPotに投函をお願いいたします。

第35回 日本病院薬剤師会近畿学術大会 付設薬科機器展示会

会 場：京都・国立京都国際会館
 開 催 日：平成26年2月1日(土)～2日(日)
 出展社数：23社
 機器／23社
 小 間 数：42小間
 機器／42小間
 登録者数：約4,100人



▲展示会場風景

出展社一覧

機器	小間数	機器	小間数
インフォコム(株)	1	日科ミクロン(株)	6
馬野化学容器(株)	1	ニプロ(株)	2
(株)S&Sエンジニアリング	1	(株)日本医化器械製作所	2
エムアイケミカル(株)	1	(一財)日本医薬情報センター	1
合同東邦(株)	1	日本ジェネリック(株)	2
小西医療器(株)	2	日本ベクトン・ディッキンソン(株)	1
サカセ化学工業(株)	1	パナソニックヘルスケア(株)	3
CMCCメディカル(株)	2	(株)VIP グローバル	1
すみれ分包機(株)	1	三田理化学工業(株)	2
(株)ダイフク	1	(株)湯山製作所	4
(株)タカゾノ	3	(株)ユニバーサル技研	1
(株)トーショー	2	機器 合計 23社	42小間



▲熱心に説明を聞く来場者

日本薬科機器協会主催

研修会を開催しました

日本薬科機器協会の研修事業の一環として研修会を開催しました。

- ➡ 日時・会場：【東京地区】平成26年2月4日(火) 18時～
医科器械会館 2F セミナーホール
- 【大阪地区】平成26年2月6日(木) 18時～
薬業年金会館 会議室

➡ 講 師： 関 登 氏
 セキコンサル 代表

➡ テ ー マ：「実践に氣を活かす」



▲講師 関登氏

講師の関氏は、箱根駅伝で活躍し、生命保険会社の営業部長、医療事務サービス関連会社の事業本部長などを歴任、その体験と長年研鑽された「氣」の研究からの視点に基づく多くの講演実績があります。

仕事に必要とされる知識・技能・態度の総合能力、中でも意欲や意思を強く持つ態度が能力開発には不可欠であること、何事にも謙虚であることの大切さを説明されました。また「氣」の持ちようでプラスにもマイナスにもなることや、先入観で人を判断してはいけないこと、そして参加者自身が実演した「割り箸を使って割り箸を割る」という体験も新鮮であり、自身の気持ちや視点の再確認ができる内容でした。

東京会場、大阪会場ともそれぞれ約50名が参加、今後の仕事や経営に役立つたいへん有意義な研修会となりました。



▲大阪会場の様子

新製品情報掲載と広告募集について

1 新製品情報掲載について

掲載料は 会員は無料、非会員は30,000円となります。

以下のものを、データ、CD、版下などで協会までお送り下さい。

- ①新製品情報タイトル
- ②本文の原稿(250~270字にまとめWord、テキスト、原稿用紙などで)
- ③カラー写真(プリントまたはeps画像、jpg画像)
- ④問合せ先(社名、電話、FAX、URL、e-mail)

※ 1社の出稿は原則として1回1点としますが、スペースに空きがある場合は2点以上出稿できます。

※「新製品情報」は原則過去1年間に開発されたものをお願いします。

2 広告募集要項

広告掲載料

掲載場所	会員	非会員	サイズ
表 2	120,000円	180,000円	天地297mm×左右210mm
表 3	100,000円	150,000円	天地297mm×左右210mm
表 4	150,000円	225,000円	天地297mm×左右210mm
記事中 1P	80,000円	120,000円	天地297mm×左右210mm
記事中 1/2P	40,000円	60,000円	天地123mm×左右182mm

カラー用版下原稿(CD)を協会までお送り下さい。

※ 1社の出稿は原則として1回1点としますが、スペースに空きがある場合は2点以上出稿できます。

新製品情報と広告の 次回締め切りは7月10日です。

送付先及びお問い合わせは 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15 日本薬学会長井記念館 3F
日本薬科機器協会まで 電話 03-3407-8831 メール info@nyk.gr.jp

ホームページから最新情報を入手できます！

日本薬科機器協会のサイトにアクセスすると…

1. 新着情報やイベントスケジュールをいち早く入手！

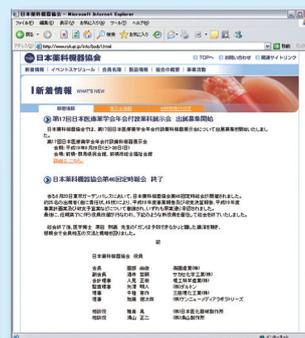
2. 各社の製品情報を見たら、そのまま各社のホームページへ簡単にリンクできます！

3. メーマガジン「薬科機器通信」のバックナンバーの閲覧が可能！

4. メルマガへの投稿もホームページからできます！



TOPページ



新着情報ページ



イベントスケジュールページ

お知らせします

関連団体役員人事

公益社団法人 日本薬学会

3月27日開催の代議員総会において役員の改選が行なわれ、下記の役員により運営されております。

会 頭 柴崎 正勝

次期会頭 太田 茂(新任)

副 会 頭 鈴木 洋史/小林 資正(新任)

理 事 味戸 慶一/宇根 瑞穂(新任)/大久保 恭仁/大森 栄(新任)/荻田 喜代一/賢田 利明/金子 周司/菊池 寛/

倉石 泰/袖岡 幹子/高山 廣光(新任)/永津 明人/中平 博之(新任)/畑山 範(新任)/原島 秀吉(新任)/

堀江 利治/吉松 賢太郎(新任)

常任理事 横山 祐作

監 事 大島 吉輝(新任)/五味田 裕(新任)/近藤 裕郷(新任)

一般社団法人 日本医療薬学会

3月27日開催の定時社員総会において役員の選出が行なわれました。

会 頭 佐々木 均

副 会 頭 奥田 真弘/松原 和夫/望月 眞弓

理 事 青山 隆夫/井関 健/大森 栄/桂 敏也/川上 純一/河原 昌美/北田 光一/吉光寺 敏泰/草井 章/千堂 年昭/

谷川原 祐介/濱 敏弘/宮崎 長一郎/山田 清文/山本 康次郎/山本 信夫

監 事 乾 賢一/大石 了三/山田 安彦

諸会議報告 平成25年12月度、平成26年1・2・3月度

理事会

■平成26年1月度理事会

- 日 時:平成26年1月28日(火) 12:00~15:00
- 場 所:ステーションコンファレンス東京
- 出席者:園部会長、酒井副会長、加藤・矢澤・千種・湯山理事、事務局
- 議 事:1. 展示会関係
2. 研修会について
3. 50周年記念行事について
4. その他

■平成26年3月度理事会

- 日 時:平成26年3月13日(木) 12:00~17:00
- 場 所:ステーションコンファレンス東京
- 出席者:園部会長、酒井副会長、加藤・矢澤・湯山理事、事務局
- 議 事:1. 展示会関係
2. 研修会について
3. PC更新について
4. 平成25年度第3四半期収支報告について
5. その他

小間割り会議

- 日 時:平成26年1月28日(火) 15:00~17:00
- 場 所:ステーションコンファレンス東京
- 出席者:園部会長、酒井副会長、加藤・矢澤・千種・湯山理事、事務局
(株)三清社・末次氏、甲斐氏
- 議 事:日本薬学会第134年会併催展示会小間割り

総務会

■平成26年1月度総務会

- 日 時:平成26年1月27日(月) 14:00~17:00
- 場 所:協会事務局
- 出席者:園部会長、酒井副会長、事務局
- 議 事:1. 展示会関係
2. 研修会について
3. 50周年記念行事について
4. その他

■平成26年2月度総務会

- 日 時:平成26年2月25日(火) 8:00~9:10
- 場 所:和歌山アーバンホテル
- 出席者:園部会長、酒井副会長、事務局
- 議 事:1. PC更新について
2. 展示会関係
3. 研修会について
4. その他

■平成26年3月度総務会

- 日 時:平成26年3月12日(水) 14:00~17:00
- 場 所:協会事務局
- 出席者:園部会長、酒井副会長、事務局
- 議 事:1. 展示会関係
2. PC更新について
3. 平成25年度第3四半期収支報告について
4. その他

事務局日誌

■平成25年12月度報告

- 12月 2日(月) 園部会長、酒井副会長、小川事務局長、長崎県薬剤師会訪問(第76回九州山口薬学大会打合せ)。
- 9日(月) サイバーランド・富樫、本郷氏来局(やげん1月号初校)。
- 10日(火) 出版文化社・竹内氏来局(50周年記念誌打合せ)。
- 11日(水) 園部会長、酒井副会長、小川事務局長、山形県薬剤師会訪問(第47回日本薬剤師会学術大会打合せ)。
- 13日(金) 出版文化社・西村氏来局(50周年記念誌DVD版打合せ)。
- 16日(月) サイバーランド・富樫、本郷氏来局(やげん1月号再校)。
- 18日(水) 出版文化社・竹内氏来局(50周年記念誌色校確認)。
- 19日(木) (株)イシン・大木氏来局(50周年記念品打合せ)。
- 26日(木) 酒井副会長、(株)メディセオ・小林氏来局(打合せ)。

■平成26年1月度報告

- 1月 6日(月) 協会HP更新
サイバーランド・鈴木氏、本郷氏来局(挨拶)。
- 7日(火) 小田原企画・高橋廣会長、高橋正樹専務来局(挨拶)。
園部会長、酒井副会長、小川事務局長、大阪友好団体新年互礼会出席。
- 9日(木) 出版文化社・畑氏来局(50周年記念誌打合せ)。
園部会長、小川事務局長、日本科学機器協会賀詞交歓会出席。
- 14日(火) 協会HP更新
- 15日(水) 園部会長、酒井副会長、小川事務局長、日本薬剤師会賀詞交歓会出席。
- 16日(木) 園部会長、酒井副会長、小川事務局長、都庁薬務課、日本病院薬剤師会、東京都病院薬剤師会、日本医療薬学会訪問(挨拶)。
園部会長、酒井副会長、小川事務局長、日本薬学会新年交歓会出席。
- 24日(金) 園部会長、小川事務局長、日本保険薬局協会賀詞交歓会出席。
- 27日(月) 1月度総務会
- 28日(火) 1月度理事会
- 31日(金) 園部会長、酒井副会長、湯山理事、小川事務局長京都出張。
第35回日本病院薬剤師会近畿学術大会開催(2月1日～2日)

■平成26年2月度報告

- 2月 4日(火) 研修会(東京・医科器械会館)
- 6日(木) 研修会(大阪・薬業年金会館)
長井記念館壽福荷祭礼(酒井副会長出席)
- 10日(月) 協会HP更新
- 14日(金) サイバーランド・富樫、本郷氏来局(やげん5月号打合せ)。
- 18日(火) 矢澤理事来局(月次監査)
- 20日(木) 園部会長、酒井副会長、小川事務局長、広島大学病院・木平先生訪問(第53回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会打合せ)。
出版文化社・竹内氏来局(50周年記念誌打合せ)
- 21日(金) 出版文化社・竹内氏来局(50周年記念誌打合せ)
- 24日(月) 園部会長、酒井副会長、湯山理事、小川事務局長、日赤和歌山医療センター・阪口先生(第36回日本病院薬剤師会近畿学術大会実行委員長)訪問、会場下見(和歌山県民文化会館)、第36回日本病院薬剤師会近畿学術大会実行委員会挨拶。
- 25日(火) 2月度総務会
- 26日(水) 協会HP更新

■平成26年3月度報告

- 3月 12日(水) 3月度総務会
- 13日(木) 3月度理事会
- 14日(金) 協会HP更新
サイバーランド・富樫、本郷氏来局(やげん5月号打合せ)。
- 17日(月) 矢澤理事来局(月次監査)
- 19日(水) 湯山理事、小川事務局長、静岡県病院薬剤師会会長・川上先生訪問(日本病院薬剤師会東海ブロック・日本薬学会東海支部合同学術大会2014打合せ)。
- 25日(火) メールマガジン「薬科機器通信」第48号配信
- 26日(水) 小川事務局長、熊本出張。
- 27日(木) 園部会長、酒井副会長、千種理事、湯山理事、熊本出張。
日本薬学会第134年会開催(3月28日～30日)

編集後記

本文13ページで紹介したとおり、2月に東京と大阪で恒例の薬科機器協会研修会を開催した。講師の関登氏は講演の中で、視点を定めることの重要性を強調しており、その実践として、割り箸の実習を行った。二人が組になり、1膳の割り箸を割ってそれぞれ1本ずつ持ち、手に持った割り箸で、相手が支えている割り箸を折るというものである。ここで講師が言ったことは、「相手の割り箸ではなくもっと先に視点を定めなさい」、「できると信じてやりなさい」の2つだった。実際にやってみると結構難しく、相手のではなく、自分の割り箸が折れてしまう。刀を振り下ろすように、肘を中心にして回転させていた人はほとんど失敗、講師に言われてやり直し、見事に成功したのは、曲げた肘を下に伸ばすように押し下げている人であった。気の持ちようで力の入れ方が変わり、力学的に同等である材料が、これだけのことで結果が変わるのが大変面白く、不思議であった。(小川)



▲割り箸の実習

薬科機器通信「やげん」5月号

発行:2014年5月10日

発行者:日本薬科機器協会 園部 尚俊

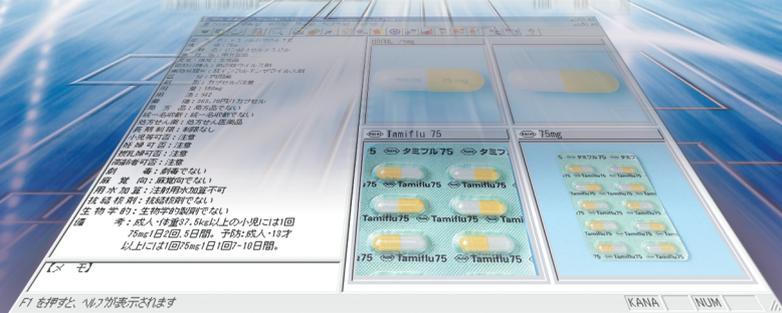
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-12-15(日本薬学会長井記念館3F)

電話(03)3407-8831 FAX(03)3407-9557 URL: <http://www.nyk.gr.jp> メール: info@nyk.gr.jp

編集/印刷:株式会社サイバーランド 編集協力:上野 昭敬

インターネット経由で 更新できます。

ブラウザ上からガイドに従ってクリックするだけで、
好きな時にリアルタイムで迅速な更新が可能です。



全薬価収載医薬品の情報を網羅したデータベース大薬師・薬師が、
インターネット経由でいつでも好きな時に、最新データにリアル
タイムで更新できるようになりました。

■基本情報の項目を追加

1. 「局方品」表示
2. 「統一名収載」表示
3. 「処方せん医薬品」表示

■相互作用の詳細データを追加

■その他の新機能

1. 各種データの差分更新ができる
2. 写真の差分更新ができる
3. 薬師プログラムの差分更新ができる
4. インターネット経由の更新ができる

薬歴・指導対応医薬品情報システム

医薬品統括情報システム

大薬師[®]・薬師[®]

ver.4.0



ホームページ <http://www.knl.co.jp>

株式会社 ケンニューメディアラボラトリーズ
〒104-0044 東京都中央区明石町11-6 加健康地ビル
TEL: 03-3545-8331 FAX: 03-3545-8332

(販売元)
株式会社 グローバルビジョン
〒462-0819 名古屋市中区平安2-15-50 第2MSビル
TEL: 052-919-1600 FAX: 052-919-1601
東京営業所 TEL: 03-3545-1615

より高精度に、よりクリーンに、全自動分割分包機の頂点へ

全自動分割分包機

CreStage-Pro



最大186包までの
散剤長期処方。
最速50包/分の
高速性能。

正確な分割と分包で 最速50包/分を実現

究極の分包精度を実現

新開発のフィーダー、高精度の回転制御と駆動回路による微細な振動で、散剤の量や形状に左右されない均一な円盤への分配を実現。かきとり時には、高精度パルス発生装置とセンサーにより、一包ごとに残数と残量をチェックして補正演算することで、最少論理誤差での分割を実現しています。



安心と安全を支える 徹底した設計

残葉の軽減と掃除のしやすさを追求

フラット構造のフィーダーを新たに開発。残葉の軽減、清掃性の向上を図りました。フィーダーは容易に着脱でき、清掃性も向上しています。



すぐれた使い勝手を實現

分包紙交換は、簡単に行えます

SHホッパーと給紙モジュールが一体化され、フロント扉を開けて簡単に引き出せます。用紙経路がシンプルな構造になっており、分包紙の交換も簡単に行えます。



株式会社 **タカゾノ**

<http://www.takazono.co.jp>

営業本部 ☎ 105-0011 東京都港区芝公園2丁目4番1号 芝パークビルB館14階 ☎ 03(3578)3700(代)

営業所 / 札幌・釧路・旭川・青森・盛岡・仙台・秋田・郡山・北関東・高崎・さいたま・千葉・東京・多摩・横浜・新潟・金沢・長野・静岡・名古屋・京都・大阪・神戸・岡山・広島・山口・高松・松山・北九州・福岡・長崎・熊本・大分・鹿児島・沖縄

東京本社 ☎ 105-0011

大阪本社 ☎ 571-0038

東京都港区芝公園2丁目4番1号 芝パークビルB館14階

大阪府門真市柳田町4番17号

☎ 03(3578)5700(代)

☎ 06(6903)2000(代)